



筑波山で発生する災害に備え

茨城県防災航空隊との合同訓練を実施します。

<項目> (あてはまるものすべてにチェック)

イベント・会議等の事前周知依頼

イベント・会議等の取材依頼

イベント会議以外の事業の周知依頼

参加者募集の告知依頼

その他 (

全 4 枚 (本紙含む)

<概要>

筑波山地域ジオパーク認定から一年が経過し、筑波山への登山者も年々増加する傾向にあります。登山者から救急・救助の要請がされた場合、防災ヘリコプターによって医療機関へ搬送することが、有効な救助手段となっていることから、地上の消防隊員と防災ヘリコプターとの連携を円滑にするため、茨城県防災航空隊とつくば市消防本部との合同訓練を実施するものです。

1 日時

平成 29 年 10 月 16 日 (月) 9 時 00 分から 11 時 45 分まで

予備日 同年 10 月 19 日 (木) (天候悪化時、防災航空隊災害出場時中止)

2 場所

筑波スカイライン風返し第三駐車場 防災航空隊訓練場

3 訓練参加隊

防災航空隊 7 名・北消防署 9 名・筑波分署 9 名

4 訓練内容

別紙参照

5 参考

筑波山における救急・救助件数

(平成 28 年 37 件 うちヘリ搬送 11 件)

(平成 29 年 9 月 30 日現在 22 件 うちヘリ搬送 4 件)

つくば市消防本部合同訓練（救出救助・隊員投入）

- 1 日時 平成29年10月16日（月） 09:00～11:45
- 2 場所 風返し訓練場
- 3 種目 救出救助訓練・隊員投入訓練
- 4 編成 航空隊員5名 機長 整備士 合計7名

（1）運航編成

JA298R		救出救助1回目		救出救助2回目	
航空隊 隊長 航空隊 隊員1 航空隊 隊員2 補助	機長 整備士	航空隊 隊長 航空隊 隊員1 航空隊 隊員2 補助	機長	航空隊 隊長 航空隊 隊員1 航空隊 隊員2 補助	機長
隊員投入		地上移動（ステップワゴン）		航空室待機	
航空隊 隊長 航空隊 隊員1 航空隊 隊員2 補助	機長				

5 機材

（1）ヘリコプター

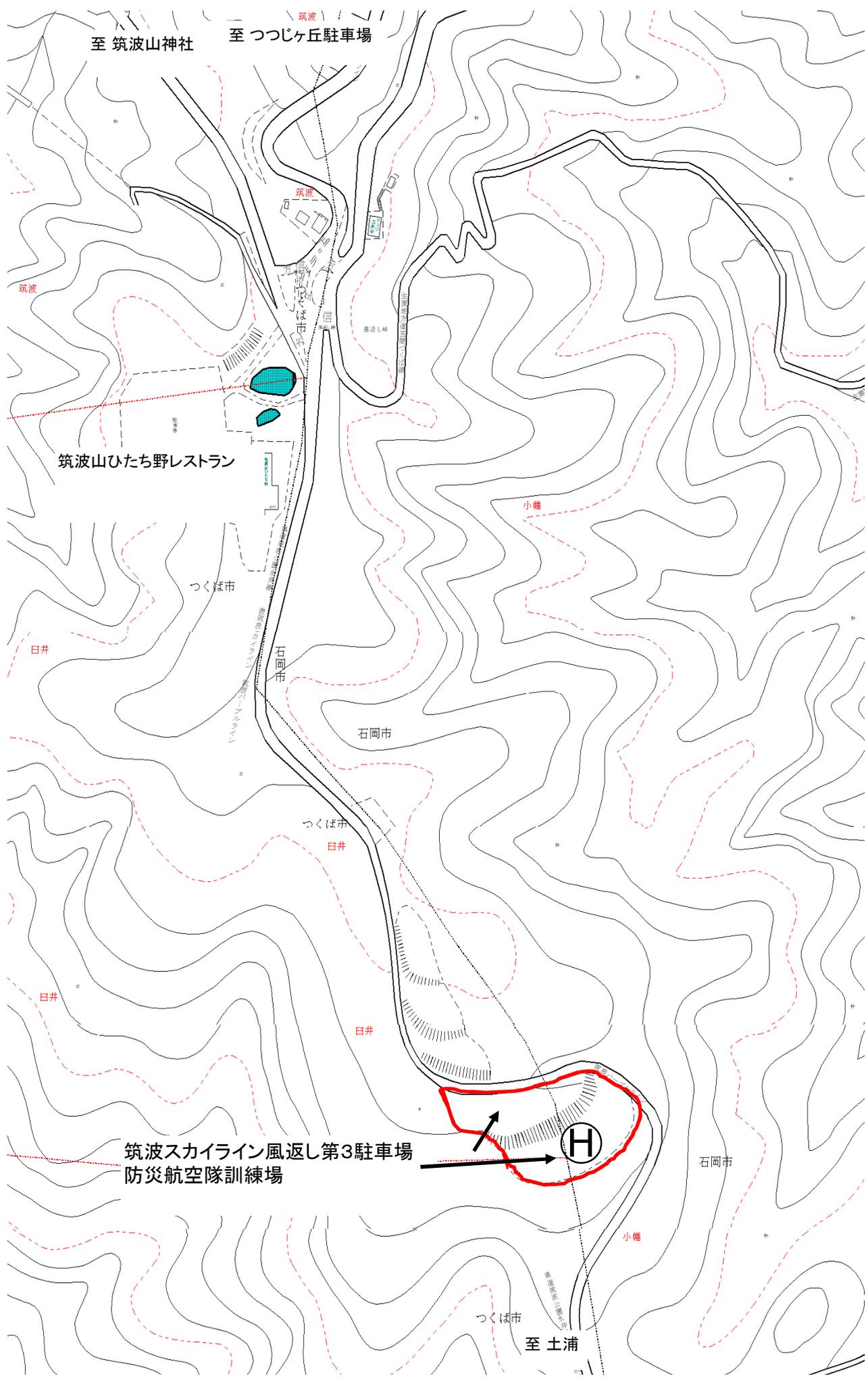
- 機体装備 レスキューウインチ
- 機内装備 救助仕様
- 個人装備 救助仕様

（2）個人装備品 無線機（移動14・航2・3・4・5）

6 実施要領

時間	参考飛行時間	内容	詳細
08:00 09:00	(60分)	地上移動	車両にて風返し訓練場へ移動 ※注機用電源バッテリー・DSVS・エバック バックボード一式・減圧担架カバー・風速計・無線
09:00 10:00	(60分)	資機材説明 取扱い	各資機材説明及び取扱い（つくば消防18名）
09:55 10:00	5分	空 輸	つくばヘリポート 離陸 風返し訓練場 着陸 ※マーシャルつくば消防
10:05 10:20	15分	飛行訓練 (エバック)	風返し訓練場 離陸 航空隊員1・2ホイス降下 つくば消防地上隊と協力し要救助者エバックハーネス収容 航空隊員1・要救助者引き上げ、続いて航空隊員2引き上げ 風返し訓練場 着陸
10:25 10:40	15分	飛行訓練 (減担カバー)	風返し訓練場 離陸 航空隊員1・2ホイス降下 つくば消防地上隊と協力し要救助者（ダミー） 減圧担架カバー収容 航空隊員1・要救助者引き上げ、続いて航空隊員2引き上げ 風返し訓練場 着陸 ヘリコプターエンジン停止

10:40	(30分)	駐機訓練	隊員投入及び引き上げ要領
11:10	20分	飛行訓練 (隊員投入)	風返し訓練場 離陸 消防隊員2名を投入 航空隊員1・消防隊員引き上げ, 続いて航空隊員2・消防隊員引き上げ ※ヘリに引き上げる隊員は投入隊員と同じ 風返し訓練場 着陸 ヘリコプターエンジン停止
11:30	15分	質疑応答	質疑応答
11:50	5分	空 輸	風返し訓練場 離陸 つくばヘリポート 帰投
11:50 12:50	60分	地上移動	車両にて移動
備 考			



至 筑波山神社

至 つつじヶ丘駐車場

筑波山ひたち野レストラン

つくば市

白井

石岡市

石岡市

つくば市

白井

白井

白井

筑波スカイライン風返し第3駐車場
防災航空隊訓練場

至 土浦

石岡市

小幡

つくば市

